

証券コード：6748

SEIWA

創意 + 革新

モノづくりの原点を見つめ、これから変わるもの変わらぬもの。

2025年12月期

2026年2月12日

決算補足資料

星和電機株式会社

■ 売上高 前年同期より0.7%増加

増加：産業用照明器具

減少：配線保護機材および配管保護機材

■ 営業利益 前年同期より7.0%減少

増加：産業用照明器具、電磁波環境対策部品

減少：道路情報表示システム

(単位：百万円)

	2024年12月期	2025年12月期	増減	増減率(%)
売 上 高	25,215	25,385	170	0.7
売 上 総 利 益	6,167	6,077	△ 90	△ 1.5
販 管 費	4,395	4,428	33	0.8
営 業 利 益	1,772	1,648	△ 123	△ 7.0
経 常 利 益	1,921	1,741	△ 180	△ 9.4
親会社株主に帰属する当期純利益	1,350	1,232	△ 118	△ 8.8
自己資本当期純利益率(%)	8.2	6.8	△ 1.4	—
総資産経常利益率(%)	6.6	5.7	△ 0.9	—
売上高営業利益率(%)	7.0	6.5	△ 0.5	—

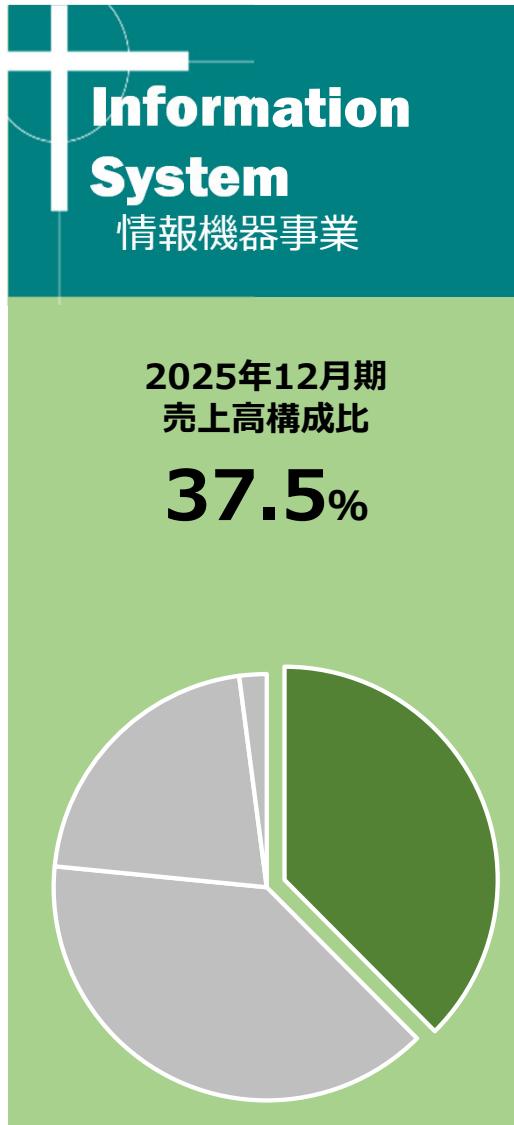
(官 需 比 率)

49%

49%

セグメント別の状況 ①情報機器事業

SEIWA



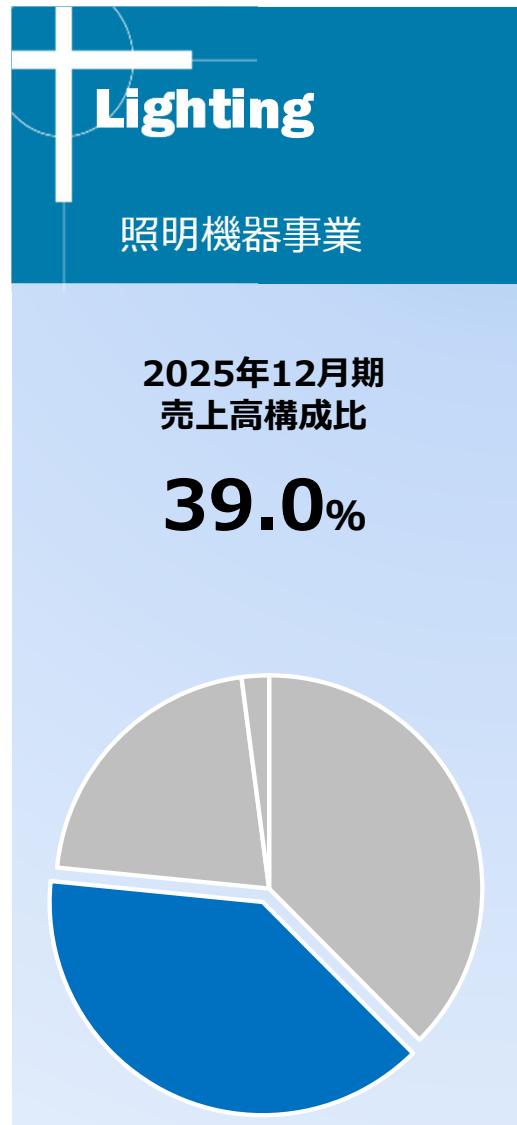
(単位：百万円)

	2024年12月期	2025年12月期	増減	増減率(%)
売上高	9,590	9,531	△ 58	△ 0.6
セグメント利益	1,365	1,313	△ 52	△ 3.9
受注高	10,478	6,075	△ 4,403	△ 42.0
受注残高	12,539	9,083	△ 3,456	△ 27.6

- (売上高) 高速道路向けは増加
一般道路向けは減少
- (利 益) 減収による減益
- (受 注) 受注高は高速道路向け、一般道路向けともに減少
期中の受注高減少により受注残高も減少

セグメント別の状況 ② 照明機器事業

SEIWA



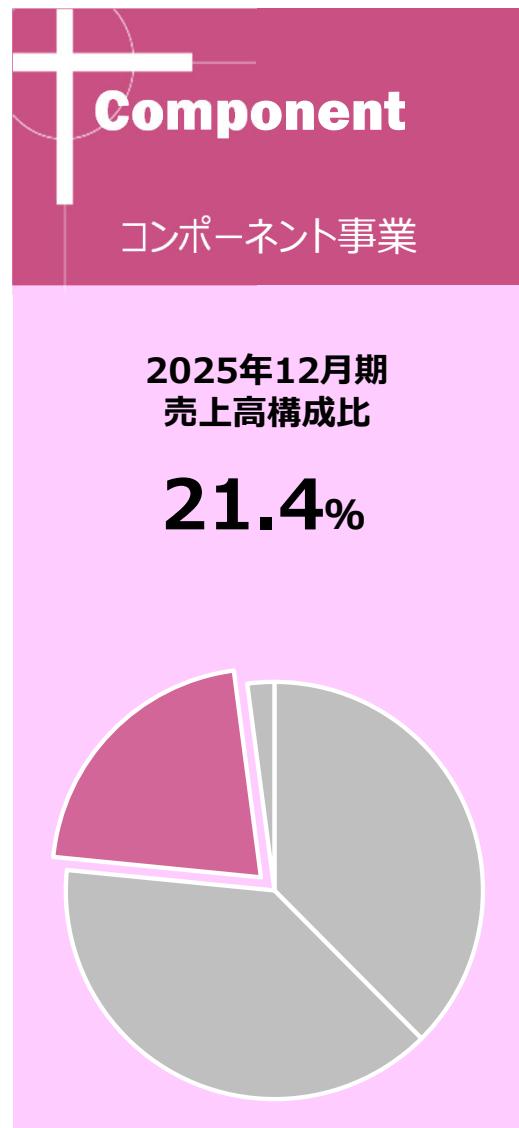
(単位：百万円)

	2024年12月期	2025年12月期	増減	増減率(%)
売 上 高	9,533	9,905	371	3.9
セグメント利益	1,823	1,986	163	8.9
受 注 高	9,580	9,808	228	2.4
受 注 残 高	2,861	2,716	△ 145	△ 5.1

- (売上高) 民間設備関連は増加
公共設備関連は前年同期並み
- (利 益) 増収による増益
- (受 注) 受注高は産業用照明器具が増加
道路・トンネル照明が減少

セグメント別の状況 ③コンポーネント事業

SEIWA



(単位：百万円)

	2024年12月期	2025年12月期	増減	増減率(%)
売 上 高	5,592	5,420	△ 172	△ 3.1
セグメント利益	348	332	△ 15	△ 4.6
受 注 高	5,649	5,439	△ 209	△ 3.7
受 注 残 高	427	382	△ 45	△ 10.6

- (売上高) 電磁波環境対策部品は増加
配線保護機材および配管保護機材は減少
- (利 益) 配線保護機材・配管保護機材の減収による減益
- (受 注) 電磁波環境対策部品が増加
受注高は配線保護機材および配管保護機材が減少

(単位：百万円)

	2024年12月期 期末	2025年12月期 期末	増減
資産	30,378	30,222	△ 156
流動資産	20,914	19,714	△ 1,199
仕掛品、原材料及び貯蔵品	3,145	2,553	△ 592
固定資産	9,463	10,507	1,043
負債	13,107	11,132	△ 1,975
流動負債	10,370	8,452	△ 1,917
短期借入金	3,500	2,000	△ 1,500
固定負債	2,737	2,679	△ 57
長期借入金	1,538	993	△ 544
純資産	17,270	19,090	1,819
利益剰余金	6,858	7,855	996
総資産	30,378	30,222	△ 156
＜自己資本比率＞	56.8%	63.1%	6.3%

主な増減理由

- （資産） 減少：仕掛品、原材料及び貯蔵品が減少
- （負債） 減少：短期借入金および長期借入金の減少
- （純資産） 増加：利益剰余金の増加

- 営業キャッシュ・フロー 税金等調整前当期純利益等の計上により21億6百万円の獲得
- 投資キャッシュ・フロー 有形固定資産の取得および無形固定資産の取得により127百万円の使用
- 財務キャッシュ・フロー 長期借入金および短期借入金の返済により24億円の使用

(単位：百万円)

	2024年12月期	2025年12月期	増減
営業キャッシュ・フロー	981	2,106	1,125
税金等調整前当期純利益	1,976	1,749	△ 227
投資キャッシュ・フロー	△ 203	△ 127	75
固定資産の取得による支出	△ 576	△ 416	160
財務キャッシュ・フロー	98	△ 2,400	△ 2,498
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△ 700	△ 1,500	△ 800
長期借入金の返済による支出	△ 374	△ 589	△ 215
現金及び現金同等物 期中増減額	1,022	△ 413	△ 1,435
現金及び現金同等物 期末残高	3,609	3,196	△ 413

2026年12月期業績見通し

SEIWA

- 売上高 260億円
- 利 益 営業利益 19億円 経常利益 19億70百万円
親会社株主に帰属する当期純利益 13億30百万円

(単位：百万円)

	2025年12月期	2026年12月期 予想	増減	増減率(%)
売上高	25,385	26,000	614	2.4
情報機器	9,531	9,400	△ 131	△ 1.4
照明機器	9,905	10,400	494	5.0
コンポーネント	5,420	5,800	379	7.0
その他	527	400	△ 127	△ 24.2
営業利益	1,648	1,900	251	15.2
経常利益	1,741	1,970	228	13.1
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,232	1,330	97	8.0

2026年12月期業績見通し

SEIWA

公共設備関連：インフラ整備などの公共事業の継続、政府のカーボンニュートラル施策を背景とした照明器具のLED化促進を予想

民間設備関連：2027年蛍光灯製造禁止を背景に、国内の設備投資において、LED照明器具の需要が堅調に推移すると予想

事業別の見通しと方針



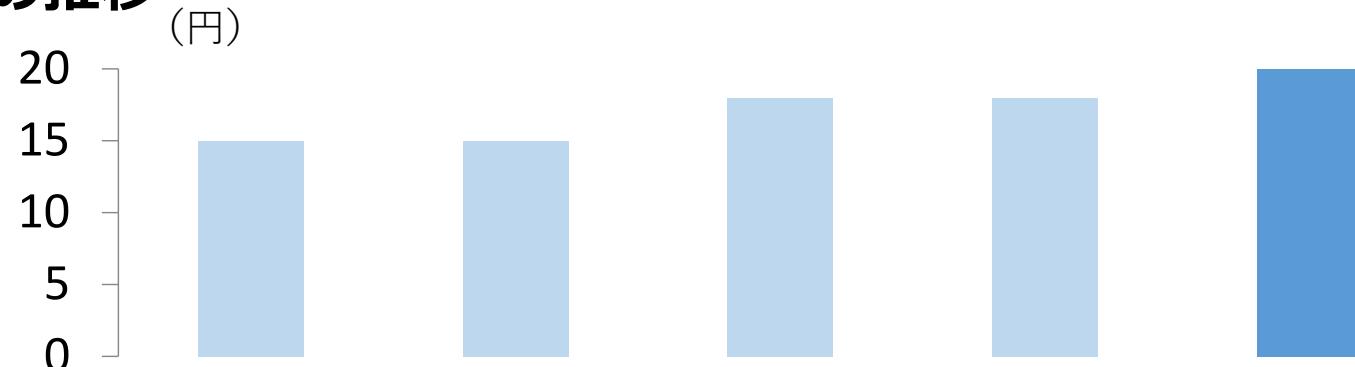
見通し：インフラ整備のための公共事業の継続
方針：期初の受注残高に加えて更なる受注の確保
製販連携による確実で効率的な生産と品質の確保

見通し：政府のカーボンニュートラル施策を背景に照明器具のLED化が促進
2027年蛍光灯製造禁止を背景にLED照明器具の需要が堅調に推移
方針：LEDトンネル照明器具の新製品を中心とした受注の確保
LED照明器具の拡販と多機能照明製品やシステム製品を中心とした製品ラインアップの拡充で市場のシェアを拡大

見通し：国内の設備投資が増加傾向
方針：新製品開発と電波暗室を活用したソリューション営業活動による市場の拡大
および新市場の開拓

※全事業において生産性の向上とコスト削減による収益性の改善を図っていく

■ 1株当たり配当の推移



■ 配当方針

株主に対する安定配当の維持と将来の事業展開のための内部留保の充実を考慮して、毎事業年度における業績と財務状況等を総合的に勘案して決定する

■ 当期の配当について

当社は、2025年10月に創業80周年を迎えました。つきましては株主の皆様に感謝の意を表するため、普通配当の18円に加え記念配当として1株当たり2円の配当を実施いたします。

星和電機株式会社

TEL: 0774-55-8181

FAX: 0774-58-2034

E-mail:info@seiwa.co.jp

<https://www.seiwa.co.jp>

当資料には、2026年2月12日時点の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。世界経済・競合状況・為替変動等に関するリスクや不確定要素により、実際の業績が記載の予測と異なる可能性があります。

◆当資料の計算方法について◆

数値は百万円単位で表示し、百万円未満を切り捨て

%（パーセント）で表示する場合は、小数第1位未満を四捨五入

増減額および増減率等は、円単位で算出しております。